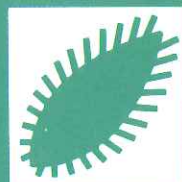




'96 身近な
生きもの
調査



●案内パンフレット●



環 境 庁

身近な
'96 生きもの
調査



今年のテーマは“ひっつきむし”



今年も「身近な生きもの調査」にご参加ください

1984年、1990年につづく3回目の「身近な生きもの調査」が昨年からスタートしました。年ごとにテーマを決めて調査が行われることになり、昨年は「セミのぬけがら集め」を中心に調査が進められました。

今年のテーマは「ひっつきむし」です。多くの方々に参加していただくことにより、皆さんの住む町や地域、さらには日本全体の自然を診断する重要なデータを得ることができます。昨年を上回る多くの方々の参加をお待ちしています。

むしはむしでも、植物のタネや実

「ひっつきむし」といっても昆虫ではありません。人の衣服や動物の体について広がる植物のタネや実のことです。

「ひっつきむし」をもった植物の多くは、人や動物の通る森や林のなかの小道、林の縁やヤブ、路傍、田や畑の周辺、河原、埋立地などに生育します。衣服などにつくのはタネや実にトゲがあるため。先が鉤状になった大きなトゲをもつオナモミやミズヒキ、細かいトゲをもつセンダングサ、あるいは、トゲではなく粘着物のあるノブキなどがあり、「ひっつきむし」のさまざまな形にきっと興味を引かれるでしょう。

ズボンやセーターについて「ひっつきむし」を送ってください。

身近な森や林、あるいは野原や河川敷などを歩いて、衣服について「ひっつきむし」を送ってください。また、ハイキングやピクニックに出かけた折りについて「ひっつきむし」を送っていただいても結構です。

衣服について「ひっつきむし」は、その大きさや形を手がかりにその名前を調べることができます。今回の調査では全部で18種類の植物を対象にします。



調査の 参加方法

し”

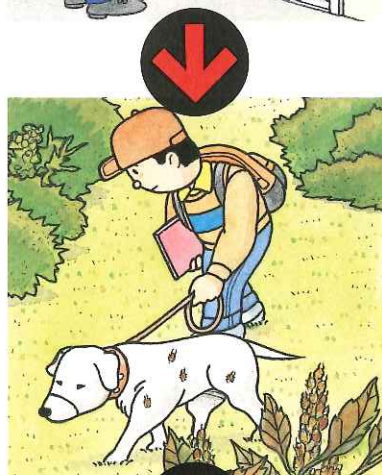
「調査のてびき」のイラストと見比べながら、名前調べにチャレンジしてください。「ひつつきむし」は調査票に貼りつけて送っていただきます。

「ひつつきむし」は、変化する 自然の様子を教えてください

皆さんから送っていただく「ひつつきむし」で、たくさんのことがらを知ることができます。タネや実によって植物の種類と生育場所を確実に知ることができ、それはその場所がどんな環境かを知ることにつながります。

少なくなってしまった雑木林や野原、身近な水田や畑などのまわりで見られた草花の「今」を知ること、そうしたなじみ深い環境がどこにどのくらい残っているか、「ひつつきむし」が教えてください。

なお、今回の調査はタネや実をむやみに集めるものではありません。歩いていて自然に衣服についたものを中心に集めるので、自然環境に大きな影響を及ぼすことはありません。



1 申し込み

返信用切手を同封のうえ、「申し込みカード」をお送りください。
募集の締め切りは9月15日です。

2 調査資料の 受け取り

お申し込みいただいた方には調査に使う資料として、

- 調査のてびき
- 調査票

をお送りします。なお、資料がお手元に届くのは、9月中旬になります。

3 現地調査

秋から冬の初めにかけて、「ひつつきむし」を集めてください。調査は皆さんのふだんの生活の範囲内で行っていただければ結構です。自然に衣服についたものを中心に送ってください。

4 調査票の 返送

返送期限は平成8年12月20日。
「ひつつきむし」を貼りつけた調査票をお送りください。



生きもの地図をつくります

「ひつつきむし」は正確な分布図を作るための重要なデータとなります。皆さんから寄せられたデータで、植物の種類ごとに全国の分布図(生きもの地図)をつくります。

自然の変化をさぐります

生物は種類ごとに生息する環境がある程度まっています。「ひつつきむし」をもつ植物の場合も、草地に生育するものや森林に生育するもの、また、日なたに生育するものや日陰に生育するものなど、その種類ごとに生育する環境が異なります。

植物の種類ごとに分布図をつくることによって、緑地の減少や都市化の影響など、自然の変化の様子をさぐることができるのです。

お手元の届いた調査結果から、身の回りの自然について考えてください

調査に参加いただいた皆さんには、全国の分布図や皆さんの身近な地域の情報などを盛り込んだ調査結果(報告書)をお届けします。

調査結果をご覧になって、皆さんの身の回りの自然や環境の変化について考えてみてください。

緑の国勢調査とは

緑の国勢調査は、環境庁が実施する日本の自然に関する総合的な調査で、正式には「自然環境保全基礎調査」といいます。全国の植生や動植物の分布、海岸や河川、湖沼の改変の状況などが調べられており、「身近な生きもの調査」もそのなかの一つとして行われています。

さまざまな情報をマルチメディアで

身近な生きもの調査に関することはもちろん、その他の緑の国勢調査に関する情報などをFAX、インターネット、パソコン通信で取り出すことができます(情報は2ヶ月に1回程度で更新予定)。

①FAXサービス (NTT World Nature Network)

FAX番号 03-5476-4901(4301 #)

②インターネット (NTT World Nature Network)

アドレス <http://www.wnn.or.jp/~wnn-n>

③パソコン通信(EICネット)

アクセスポイント 03-3595-3271

※NIFTY-ServeまたはPC-VANから接続する場合は「他のネットワークへの接続」のメニューから「EICネット」を選択

■お問い合わせは

〒100 東京都千代田区霞が関1-2-2
環境庁自然保護局計画課

自然環境調査室

☎03-3591-3228

- 調査資料等の郵送料は、参加者の皆さんにご負担いただきます。
- 調査結果(調査票)は12月20日までに、環境庁あてにご返送ください。

'96
身近な
生きもの
調査